

「時と水の中の青」山元健司 2008(平成20)年 石川県輪島漆芸美術館蔵

うるしの ★水族館

漆芸品にみる水の生きもの

2020

7/11(土) - 9/14(月)

主催・会場 石川県輪島漆芸美術館 展示室1・2
開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
*会期中無休
入館料 一般 420円 高大学生 210円
小中学生 100円
同時開催 展示室3 「輪島塗の歴史と文化」
(展示室4は工事のため閉室中)

WAJIMA MUSEUM OF URUSHI ART
石川県輪島漆芸美術館 
〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅11番地
TEL 0768-22-9788 FAX 0768-22-9789
<https://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/>

うるしの 水族館

漆芸品にみる水の生きもの

2020

7/11(土) - 9/14(月)

水の生きものたちの愛らしい姿や水辺の美しい情景は、漆芸作家たちにさまざまな着想を与えてきました。豊饒な日本海に面し、清らかな河川を有する輪島にはサヨリやタイ、カニ、ハゼ、エビなど多岐にわたる水の生きものが見られ、漆芸作品の意匠に多く取り上げられています。

本展覧会では展示室を水族館に見立て、海や川に生息する生物や水辺の情景、または水面の様子などが描かれた漆芸作品を意匠ごとに分類してご紹介します。^{かわりぬり}変塗や^{らでん}螺鈿、^{まきえ}蒔絵、^{ちんきん}沈金、^{いろうるし}彩漆など多様な漆芸技法を用いて繊細に表現される幻想的な水の世界をお楽しみください。

ハ
ゼ



蒔絵箱「魚映」／寺西松太
2006（平成18）年

エ
ビ



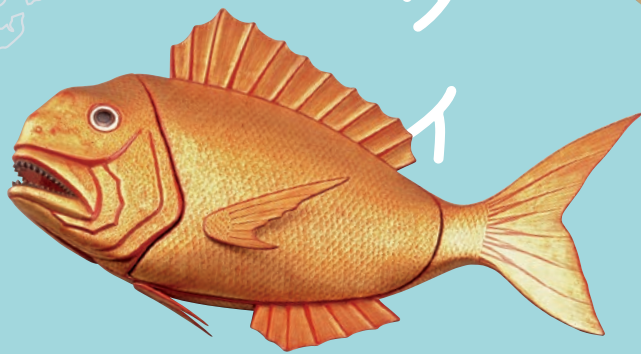
蝦模様蒔絵手箱／高野松山
1936（昭和11）年



波

旭浪菓子器／奥村霞城
20世紀前半（大正～昭和）

タ
イ



沈金鯛形盛器（大平）
20世紀前半（大正時代）

貝



「潮風」／三谷吾一
1994（平成6）年

*いずれも石川県輪島漆芸美術館蔵



WAJIMA MUSEUM OF URUSHI ART 石川県輪島漆芸美術館



〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅11番地
TEL 0768-22-9788 FAX 0768-22-9789
URL <https://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/>

■交通案内 飛行機：羽田空港→約60分→のと里山空港→車→約20分→漆芸美術館
車：金沢市内→のと里山海道利用→約100分→漆芸美術館
(自家用車・大型バス駐車場有(無料))

バス：金沢駅→北鉄奥能登バス輪島特急→約120分→道の駅・輪島ふらっと訪夢「輪島駅前」下車
乗換え→のらんげバス 海コース→約10分→漆芸美術館 下車
徒歩：道の駅・輪島ふらっと訪夢「輪島駅前」→約15分→漆芸美術館

次回展覧会案内

テーマ展「漆芸解体新書—漆器のボディを大解剖—」
9月19日(土)～11月16日(月)